

設計・製造便覧の JIS A 5373 : 2010 改正対応について

JIS A 5373 プレキャストプレストレストコンクリート製品 は、2010年3月23日、5年目見直しのため改正されました。

今回の改正では、橋りょう類製品の設計・製造にかかわる重要な改正はなされていません。

しかし、**JIS Z 8301 (規格票の様式及び作成方法)** が2008年に改正されており、これに準拠することによって、規格の書式や附属書及び推奨仕様の規定番号と図及び表のタイトル表示等の様式が変更されています。

それによって、現在使用している“**JIS A 5373 : 2004 設計・製造便覧**”は、改正による内容変更はまったくありませんが、改正後の様式とは不整合となっています。

そのため、対外的な対応の必要から、2010年のJIS改正に整合する改訂版の発行が望まれるところではありますが、前述のとおり重要な規定の改正はなく、引き続きの活用が可能です。

また、協会には現行版を多数在庫保有していることなどを鑑み、資源活用と費用節減を目的として、現行版の活用を図ることにしました。

なお、現行版の活用にあたっては、“**JIS A 5373 の 2010 年改正に対応する規格番号等の変更等一覧表**”を作成して、改正による規格及び簡条番号等の読み替え資料といたします。

これにあたって、再確認のため、寸法表記にミスがあった“**推奨仕様 2-1 図 46AG24**”の修正表（標題の変更を含む）を添付しますので、再確認をお願いします。

また本表は、カタログ等の読み替えにもご利用していただきたく、各位のご協力をお願いいたします。

(添付資料)

- 資料-1 **JIS A 5373 の 2010 年改正に対応する規格番号等の変更等一覧表**
- 資料-2 **図面修正**

2010年6月

社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会
特定課題部会 団体規格作成部会

【資料—1】

規格番号等の変更一覧

| 附属書 | | 製品類 | 推奨仕様 | | 製品種類・区分 |
|----------|----------|-------|---------|---------|-----------------------|
| 2004年版 | 2010年版 | | 2004年版 | 2010年版 | |
| 附属書1(規定) | 附属書A(規定) | ポール類 | 推奨仕様1-1 | 推奨仕様A-1 | プレストレスコンクリートポール |
| 附属書2(規定) | 附属書B(規定) | 橋りょう類 | 推奨仕様2-1 | 推奨仕様B-1 | 道路橋用橋げた |
| | | | 推奨仕様2-2 | 推奨仕様B-2 | 道路橋橋げた用セグメント |
| | | | 推奨仕様2-3 | 推奨仕様B-3 | 合成床版用プレキャスト板 |
| | | | 推奨仕様2-4 | 推奨仕様B-4 | 道路橋用プレキャスト床版 |
| 附属書3(規定) | 附属書C(規定) | | 擁壁類 | 推奨仕様3-1 | 推奨仕様C-1 |
| 附属書4(規定) | 附属書D(規定) | 暗さよ類 | 推奨仕様4-1 | 推奨仕様D-1 | プレストレスコンクリート管 |
| | | | 推奨仕様4-2 | 推奨仕様D-2 | プレストレスコンクリートボックスカルバート |
| 附属書5(規定) | 附属書E(規定) | くい類 | 推奨仕様5-1 | 推奨仕様E-1 | プレストレスコンクリートくい |

◇ 箇条番号例(橋りょう類)

| | | |
|----------|-------------|--|
| 本体 | | |
| 2004年版 | 2010年版 | |
| 1. ~ 13. | 1~13 | |
| 附属書 | | |
| 2004年版 | 2010年版 | |
| 1. ~ 10. | B.1~B.10 | |
| 推奨仕様 | | |
| 2004年版 | 2010年版 | |
| 1. ~ 9. | B-1.1~B-1.9 | |

◇ 表, 図 番号例(橋りょう類)

| | | | |
|------|---|---------|---------|
| 本体 | 表 | 2004年版 | 2010年版 |
| | 図 | 表1 | 表1— |
| 附属書 | 表 | 図1 | 図1— |
| | 図 | 附属書 表1 | 表B.1— |
| 推奨仕様 | 表 | 附属書 図1 | 図B.1— |
| | 図 | 推奨仕様1-1 | 推奨仕様B-1 |
| | | 表1 | 表1— |
| | | 推奨仕様1-1 | 推奨仕様B-1 |
| | | 図1 | 図1— |

◇ : その他注意事項(規格の読み方)

- 1) 注記には, 規定(要求事項)は含まない
- 2) 注, — には, 規定(要求事項)を含む。

(橋げた断面図)

| 箇所 (ページ) | 修正後 | 修正前 | 記事 |
|-----------------------|---|---|------------------------------|
| <p>第IV編 (245)</p> | <p>修正後</p> <p>端部 中央部</p> <p>凡例 <ul style="list-style-type: none"> ● PC鋼材 ● 鉄筋 </p> | <p>修正前</p> <p>端部 中央部</p> <p>凡例 <ul style="list-style-type: none"> ● PC鋼材 ● 鉄筋 </p> | <p>修正：ウェブ用心鉄筋間隔の記入ミスを修正。</p> |